

心豊かなくらしと共生社会の実現

【文化芸術の鑑賞・活動のための支援】

2004年度は、県民ホールの改修内容を把握するため、建物及び舞台設備などの劣化状況について、専門的、技術的な調査・検討を実施しました。

2005年度は、設置後30年が経過し、劣化している県民ホールの舞台幕類について、更新及び補修工事を行います。また、青少年や県民の活発な舞台芸術活動を支援するため、青少年センターホール・練習室・演劇資料室などをオープンします。
(県民部)

【文化資産の継承と発展】

2004年度は、県内各地の伝統芸能の普及・振興や後継者の育成を図るため、県域レベルの民俗芸能祭や地芝居フェスティバルなどを開催しました。また、文化財の保存と積極的な活用を図るため、国・県指定文化財の保存整備などを行う市町村や団体に対し支援を行うとともに、文化財の保護と活用の普及を図るため、デジタル情報化や講座の開催、出張授業などを行いました。

2005年度も、引き続き同様の取り組みを行います。
(県民部、教育委員会)

【多彩な生涯学習活動への支援】

2004年度は、県民の学習ニーズの高度化・多様化に対応し、生涯にわたる多様な学習活動を支援するため、生涯学習情報システム「PLANETかながわ」を活用した生涯学習の機会などの情報提供の充実に取り組みました。また、博物館、美術館などにおける企画展や講座を充実するとともに、インターネットサービスや資料収集の充実など図書館の学習支援機能を高めました。

2005年度も引き続き、同様の取り組みを行います。
(教育委員会)

【生涯を通じたスポーツ活動の推進】

2004年度は、県民の健康・体力づくりを推進するため、県、NPO*法人などが連携し、推進体制を整備するとともに、体力診断プログラムを開発しました。また、小学校において、子どもが自ら遊びや運動・スポーツに親しむための機会の拡大と習慣化をめざした「子どもキラキラタイム」実践研究を始めるとともに、中・高等学校においては、運動部活動の活性化に取り組み、入部率の拡大を図りました。

2005年度は、県民が生涯にわたって運動やスポーツ活動に親しむことができるよう、子どもの外遊びや様々なスポーツ活動の機会を提供するとともに、小学校では「子どもキラキラタイム」実践研究を全公立小学校で取り組み、中・高等学校の運動部活動については、柔軟な部活動運営を促進し、さらに入部率の拡大を図るなど、健康・体力づくりを推進します。
(教育委員会)

【スポーツ活動を拡げる環境づくり】

2004年度は、県民の多様化したスポーツ志向に対応できるよう、身近なところで誰もが手軽にスポーツ活動を行うことのできる総合型地域スポーツクラブの創設を支援したほか、競技者の発掘・育成・強化に取り組む一貫指導体制の整備などの競技スポーツ振興への支援を行いました。また、スポーツ活動の多様な場の提供として、グラウンド、体育館などの県立学校施設を開放しました。

2005年度は、引き続き、スポーツ関係団体などのネットワークを強化するとともに、スポーツ活動を拡げる環境づくりの充実に努めます。
(教育委員会)

【ボランティア活動の推進】

2004年度は、NPOなどが公益を目的とする事業に自主的に取り組む活動を推進していくため、かながわ

ボランティア活動推進基金 21 により、県とNPOなどが協働して行う事業やNPOなどが実施する事業への支援を行いました。

2005 年度も引き続き、同様の取組みを行います。また、県が抱える課題などについて、NPOなどとの協働により解決を図るため、県からNPOなどへの提案に基づき実施する県提案型協働事業を推進します。

(県民部)

【人権政策の総合的な推進】

2004 年度は、人権がすべての人に保障される地域社会づくりをめざし、幅広い人権啓発活動などを行うとともに、同和問題の解決に向けて、関係団体が行う相談活動及び啓発活動などに対して支援を行いました。

2005 年度も引き続き、同様の取組みを行います。

(県民部)

【男女共同参画社会の実現】

2004 年度は、男女共同参画推進条例の円滑な施行を図るため、「事業所における男女共同参画推進の手引」を作成するとともに、男女共同参画年次報告書を公表し、男女共同参画推進プランの適切な進行管理と推進を図りました。

2005 年度は、かながわ女性センターにおける女性のチャレンジ支援情報の提供など男女共同参画を推進するとともに、配偶者からの暴力の防止と被害者の保護に関する基本計画を策定します。

(県民部)

【地球市民意識の醸成と平和な風土づくりの推進】

2004 年度は、地球市民かながわプラザの交流交歓学習事業、常設展示・企画展示事業、図書・映像資料の情報サービス事業などを、(財)神奈川県国際交流協会へ委託して実施しました。

2005 年度も引き続き、同様の取組みを行います。

(県民部)

【地域からの国際交流・協力の推進】

2004 年度は、ドイツ・バーデンビュルテンベルク州との友好提携 15 周年記念事業として友好代表団を派遣するとともに、友好交流先からの訪問団を受け入れるなど相互理解と多様な分野での交流の促進を図りました。また、地球環境問題に対処し、持続可能な開発を地球規模で実現していくために必要な政策的・実践的な研究を行い、その成果を具現化する(財)地球環境戦略研究機関に対して、誘致自治体として運営費、研究活動事業費の一部に対し支援しました。

2005 年度は、韓国・京畿道及びオーストラリア・ゴールドコースト市との友好提携 15 周年記念事業として友好代表団の派遣、受入れなどを行います。

(県民部、環境農政部)

【外国籍県民とともに生きる地域社会づくり】

2004 年度は、外国籍県民の意見を県政に反映させるため、外国籍県民かながわ会議を開催するとともに、外国籍県民の言葉や文化、習慣などの違いから生ずる生活上の諸問題に対する相談事業をかながわ県民センター、川崎県民センター及び県央地区行政センターにおいて実施しました。また、外国籍県民がくらしやすい地域社会づくりに向けて多言語による情報提供事業などを実施しました。

2005 年度も引き続き、同様の取組みを行います。

(県民部)

【県民の国際活動の支援、協働・連携の促進】

2004 年度は、県民のさまざまな国際交流・協力活動などを推進する(財)神奈川県国際交流協会に対して支援を行いました。また、湘南国際村計画を推進するため、民間事業者が行う基盤整備事業に対する検証を行うとともに、国内外の研究・研修機関の誘致に向けて広報キャンペーンを行いました。あわせて、地域から世界に貢献し地域社会の発展に寄与するため、人材育成・交流事業などを推進する(財)かながわ学術研究交流財団に対して支援を行いました。

2005 年度も引き続き、同様の取組みを行います。

(県民部、企画部)

【開かれた県政の推進】

2004年度は、2003年度に引き続き、県政の重要課題などをテーマに知事と県民が直接対話する「知事と語ろう！神奈川ふれあいミーティング」を開催したほか、県のホームページに「インターネット放送局」を開設し、県の広報番組や知事の記者会見等の動画配信をスタートしました。

2005年度も引き続き、同様の取組みを行うとともに、誰もがアクセスしやすく、使いやすいホームページづくりなど、県民との情報共有化をさらに進めるための取組みを行います。（県民部）

【個人情報保護の推進】

2004年度は、個人情報保護制度の推進のため、個人情報保護法の施行に合わせ、個人情報保護条例の改正を行うとともに、県民、企業及び事業者団体への意識啓発を実施しました。また、個人情報保護審議会、個人情報保護審査会を開催しました。

2005年度は、改正後の条例の運用を行うほか、同様の取組みを行います。（県民部）

【行政・くらしの情報化の推進】

2004年度は、申請・届出、公共施設の申込などの手続き及び入札の手続きを電子化するためのシステム開発とその基盤となる電子自治体共同運営センターの整備を県と市町村が共同で行いました。

2005年度は、7月から電子申請などのサービスを開始するとともに、10月から電子入札システムの試行を行い、2006年度からの運用開始に向けた準備を進めます。また、地方税の電子申告や自動車保有関係手続きのワンストップサービス*を順次開始するとともに公金の電子納付に係る基盤整備を行います。

（企画部、県土整備部、出納局）